

JR東日本 第2四半期決算発表

4期連続の
増収増益は

全ての社員の努力の結果!

JR東日本の第2四半期決算が10月31日に発表されました。連結決算では、営業収益は1兆3,951億円(前年比+952億円107.3%)の4期連続の増収となっています。運輸収入が9,525億円(前年比+503億円105.6%)と順調に回復したことが大きく、全てのセグメントが増収増益となったのは、グループ会社社員全体の努力の結果に他なりません。

通期の業績予想では、連結で2,100億円の当期純利益としていますが、どのセグメントも対前年比100%以上の予想としていることから、このまま推移すれば昨年同様、予想以上の純利益を出すことが考えられます。

	2024.9 実績	2023.9 実績	2024.9 / 2023.9 比較	
営業収益	13,951億円	12,998億円	+952億円	107.3%
営業利益	2,356億円	1,917億円	+438億円	122.8%
経常利益	2,045億円	1,655億円	+389億円	123.6%
四半期純利益	1,397億円	1,170億円	+227億円	119.4%

支払い能力は十分にある!

会社は「コロナ前には戻らない」とことさら強調していますが、コロナ以前の支払い月数を見ると同様の収支状況であった時には年間6.0ヶ月以上の回答を行っています。そこから見ても国労要求の3.0ヶ月+10万円の支払い能力は十分にあります。

物価上昇が続く中で、年収のアップがなければ生活改善にはなりません。

24年末手当アンケート実施中

国労は現在、年末手当アンケートを取り組んでいます。みなさんの生の声を団体交渉で会社に訴え、国労要求を主張していきます。みなさんのご協力をお願いします。(QRコードから参加して!)

